

株式会社スピングルカンパニー

広島県府中市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

MADE IN JAPAN を国内外に発信。80 年の技術が生んだ広島・備後発スニーカーブランド

- 天然ゴムと天然皮革を使用したバルカナイズ製法により製作した高級スニーカーの企画・製造・販売
- 3DCAD や 3D プリントによる足型試作等の IT 化を推進、製品開発マネジメントシステムの整備により新製品開発リードタイムを短縮
- 基準作り、マニュアル整備を進めることで製品の付加価値を高め、事業継承と品質向上、生産性向上を同時に推し進めている

企業基本情報

所在地	広島県府中市府中町 74-1
電話/FAX	0847-41-5609/0847-41-8113
URL	http://www.spingle.jp/
代表者	代表取締役社長 内田 貴久
設立	1997 年
資本金	2,000 万円
従業員数	100 人



会社概要

ゴムメーカーとして創業した広島県府中市の工場には約 80 年もの歴史を背景に、職人が作るハンドメイドスニーカー「スピングルムーヴ」を製造・販売。MADE IN JAPAN を国内外に発信するスニーカーブランドとして注目され、あえて労力と手間がかかるバルカナイズ製法を継承。日本人の足型を研究し、究極の履き心地を追求、流行に左右されず、個性的なデザインで時代のニーズに対応した製品づくりに徹している。



会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ 天然ゴムと天然皮革を使用した高級スニーカーの企画・製造・販売で国内外にアピール

企画設計・製品開発マネジメントシステムのしくみ構築のため、設計標準書・CAD 操作マニュアルの整備、プロジェクトマネジメントの確立に取り組み、製品設計業務の効率化と期間短縮の手段として、3次元 CAD・3次元プリンタなどの導入による IT 化を推進、営業企画、デザイナーとの連携を深め、開発リードタイムを短縮する成果を上げている。これにより製品の付加価値を増大させ、デザインや設計開発の幅を広げることにもつなげている。



3DCAD デザイン作成例と実物

▶▶▶ 製品開発マネジメントシステムを整備、リードタイムを短縮

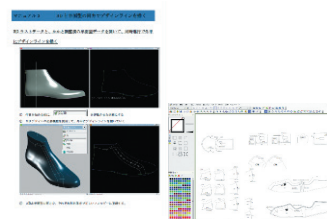
市場でのスニーカー人気が高まり受注も増加することで、欠品や品質不良なども製造上の課題も多くなっている。製造現場の生産性向上が急務となる中で、増産に対応するべく現場改善に取り組み、動画を使うなど科学的な作業分析により作業編成効率の最適化、からくり改善の導入による作業効率改善に取り組み、現場社員が改善手法や改善の考え方を理解する意識を高める活動を進め生産性向上活動を推進している。



スニーカー製造工程

▶▶▶ 横断プロジェクトで事業継承と品質、生産性向上を同時推進

設計品質を向上させ開発プロセス全体の開発期間を短縮するため、設計業務の効率向上、新規デザインモデル開発の期間短縮を進めている。この開発期間短縮には作業の標準化、参照とする過去の様々な技術データを参照することが必要となる。そこで、営業・企画・設計・製造部門による横断プロジェクトを形成し、パターン標準化、原型設計の標準手順書、縫製仕様書の作成・整備を進め、円滑な技能・技術といった知的財産を承継し、生産品質の安定化を進めた。合わせて設計工数の削減、設計期間の短縮、生産の品質、生産効率の向上が図れ、円滑な事業承継を進めている。



マニュアル・ライブラリ類